

記者発表・資料提供			
月日(曜日)時間	担当課(室)担当名	電話	発表(担当)者
2月23日(木)	情報システム課 ネットワーク担当	内線 2145	住吉, 井藤, 大西

第4回フクオカ Ruby 大賞「優秀賞」に徳島県と地場企業で共同開発した「Joruri Gw(ジョールリ・グループウェア)」が選定されました。

徳島県と地場企業により Ruby 言語等 (Ruby on Rails) を使用して共同開発しているオープンソースの自治体向けグループウェアである「Joruri Gw (ジョールリ・グループウェア)」について、「第4回フクオカ Ruby 大賞」(フクオカ Ruby ビジネス拠点推進会議主催)へ応募していたところ、9カ国、82件の応募のあった中から「優秀賞」に決定されました。

昨年度においても、第3回フクオカ Ruby 大賞優秀賞に自治体向けコンテンツマネジメントシステムの「Joruri CMS (ジョールリ・シーエムエス)」が受賞していますので、2年連続の優秀賞受賞となります。

徳島県においては、毎年、OSS 勉強会を行うなど、地元の産学官と連携したオープンソースシステムの普及活動や、徳島県で開発された各種オープンソースシステムを「自治体 OSS キット」として、地場企業振興のために PR しており、今回の受賞はこうした取り組みに弾みをつけるものとなりました。

Joruri Gw(ジョールリ・グループウェア)について

- Joruri Gw については、平成 22 年 3 月に先にオープンソース公開している Joruri CMS と同様に徳島県と地場企業により共同開発した自治体向けグループウェアで、徳島県で1年間運用を経た後、平成 23 年 5 月にオープンソース公開している製品です。
- 公開後、三重県庁などでも採用されるなど、自治体での利用の拡大が見込まれています。
- Joruri Gw は自治体向けグループウェア機能を多数搭載しており、コストを抑えて導入でき、また、拡張性と大規模組織での利用に対するスケーラビリティが特徴となっています。

詳しくは以下のサイトをご覧ください。

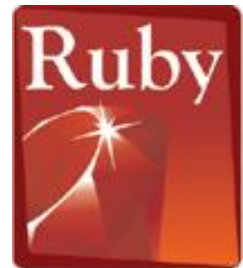
<http://joruri.org/>



※ Ruby 言語:

島根県出身の「まつもとゆきひろ」氏により開発された国産のオブジェクト指向スクリプト言語である。ウェブシステムの開発などに使用されるフレームワーク「Ruby on Rails」を記述したプログラム言語として世界的に有名になっているほか、クラウド系システムや組込システムなどでも活用の場が拡がり非常に将来性が期待されている日本が世界に誇る言語である。

最近においては、Ruby を活用した地場企業振興策を島根県、福岡県などが打ち出している。



Ruby 言語のロゴ

(参考)

Joruri Gw の利用画面(携帯電話, スマートフォンにも対応)



(参考)

フクオカ Ruby 大賞とは

○ 第4回フクオカ Ruby 大賞の概要

1. 募集対象

Ruby の特徴を活かして開発したシステムや新しいビジネスモデル, Ruby の普及に関する取り組みで最近(概ね過去1年間)のものを対象とする。

2. 応募資格

企業, 団体および個人。

3. 賞体系

大賞 (1件 表彰状, トロフィー, 副賞100万円)

優秀賞 (3件以内 表彰状, トロフィー, 副賞10万円)

奨励賞 (3件以内 表彰状) ※奨励賞は県内企業のみを対象

特別賞 (若干数 表彰状)

4. 審査

有識者で構成される審査委員会において, Ruby の優位性, 革新性, 社会的効果などの視点から先進的な取り組みを総合的に評価。

(1) 1次審査: 書類審査

(2) 2次審査: 応募者によるプレゼンテーションにより審査

5. 主催

福岡 Ruby ビジネス拠点推進会議, 福岡県

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.f-ruby.com/award>

フクオカ Ruby 大賞の問い合わせ先

福岡 Ruby ビジネス拠点推進会議事務局

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1 丁目 17-1 福岡県福岡東総合庁舎 5 階

(福岡県 Ruby・コンテンツ産業振興センター内)

担当: 柿本, 中島

第4回フクオカRuby大賞」の受賞者決定！

発表日 平成24年2月22日10時0分

担当課:商工政策課

直通:092-477-6431

内線:78-914-0-500

担当者:山本、中島

「第4回フクオカRuby 大賞」の受賞者決定！

ー大賞は島根県の企業、新設のエンジンヤード賞は地元企業が受賞ー

県では、生産性が高い日本発プログラミング言語「Ruby(ルビー)」を核に、ソフトウェア開発の世界的な拠点を構築するため、産学官連携組織である『福岡Rubyビジネス拠点推進会議』を設立し、研究開発支援や、ユーザ企業との商談会、人材育成などの事業を行っています。

「フクオカRuby大賞」は、世界に向けた福岡のRubyビジネスの発信と、Rubyの普及拡大を目的に、Rubyを使った革新的なシステムや新しいビジネスモデルなど優れた取組みを表彰するもので、今回で4回目となります。

今回は、国内外9カ国から過去最多となる82件の応募がありました。これらの中からソフトウェア産業や社会に与える影響、革新性、Ruby普及への貢献度の観点から受賞者を決定しました。

大賞には、島根県の株式会社マツケイが開発した「ThinReports(シンレポート)」が輝きました。帳票作成システムの開発効率向上、帳票作成業務の負荷軽減などを実現した点が高く評価されたものです。

このほか、特別賞として新設した「エンジンヤード賞」には福岡県の「Manycolors(メニーカラーズ)(株)」の受賞が決定しました。膨大な遺伝子情報を効率的に解析できるようにしたもので、遺伝子研究の進展に寄与し、米国市場も狙える製品として高く評価されたものです。

表彰式は2月23日(木曜日)ホテルオークラ福岡で開催する「フクオカRubyフォーラム2012」の中で行います。

フォーラムでは、米国サンフランシスコからEngineYard,Inc(エンジンヤード)社CEOのジョン・ディロン氏、VMware,Inc(ヴィエムウェア)社、前CTOのデレク・コリソン氏を招いた講演を行います。また、フクオカRuby大賞受賞者のプレゼンテーションを予定しています。

フクオカRubyフォーラム2012の概要

- 1 日 時: 平成24年2月23日(木曜日) 13時30分～19時00分
- 2 場 所: ホテルオークラ福岡 4階 平安の間(福岡市博多区下川端町3-2)
- 3 主 催: 福岡Rubyビジネス拠点推進会議
- 4 内 容:
 - 開会あいさつ
 - ・福岡Rubyビジネス拠点推進会議会長 有江勝利(ありえかつとし)
 - ・福岡県知事小川 洋
 - 表彰式典
 - ・賞状及びトロフィー授与
 - ・まつもとゆきひろ審査委員長講評
 - 基調講演
 - 「Information Technology – Launching a Decade of Innovation」
(IT業界、激変の10年が始まる)
 - ・EngineYard,Inc(エンジンヤード) CEO ジョン・ディロン氏
 - 「Is being beautiful enough?」
(美しいだけで十分ですか?)
 - ・VMware,Inc(ヴィエムウェア) 前CTO デレク・コリソン氏
 - 受賞者プレゼンテーション
 - 交流会
- 5 定 員: 300名
- 6 参加費: 無料(ただし、交流会参加は4,000円)

[第4回フクオカRuby大賞 受賞者一覧](#)(PDFファイル 92.02KB)

第4回フクオカRuby大賞 受賞者一覧

賞体系	ソフトウェア等の名称	応募者・会社名	取り組み内容	受賞理由	
大賞	ThinReports(シンレポート)	株式会社マツケイ 〔島根県〕	帳票作成システム。自動生成、分かりやすいレイアウト作成等の機能を持ち、オープンソースとして公開予定で、IT企業の帳票システム開発の効率化に大きく貢献できる。	知識がないユーザでも簡単に帳票のレイアウトが作成でき、仕様が多様な帳票作成業務を容易にすることが可能。開発効率向上、エンドユーザの帳票作成業務の負荷軽減などを実現した点を高く評価。	
優秀賞	MOGOK(モゴック)	株式会社インターネットイニシアティブ 〔東京都〕	ハードウェアの知識がなくても簡単に、クラウド上にソフトウェア開発環境を構築できるサービス。Rubyの開発者にとっては、プロジェクトの新規立案、起業などを支援するものとして、有用である。	同様の米国のサービスに比べ、日本語のきめ細かいサポートがあり、今後国内での普及が見込まれる点を評価。	
	Joruri Gw(ジョールリググループウェア)	株式会社アイ・ディ・エス 徳島県企画総務部情報システム課 〔徳島県〕	組織内の情報共有システム。他システムとの連携、カスタマイズも容易。携帯、スマートフォン対応により利便性を向上。	大規模な行政、企業など対応範囲の広いシステムであり、実際に導入した自治体などの評価も高い。全国の地域ベンダと連携しての普及など、戦略も明確であり今後の展開に大きな期待。	
	Wakame(ワカメ)	株式会社あくしゅ 〔東京都〕	データセンターのそれぞれのサーバ管理を一括して行うことができ、データセンターがまるで1台のパソコンであるかのように簡潔に維持・管理。	世界的に競争の激しい、クラウド分野において、本システムはデータセンターの自動化機能、セキュリティ機能など世界レベルの製品に仕上がっており、今後、市場展開の拡大が期待される。	
特別賞	エンジンヤード賞	遺伝子情報解析プラットフォーム「Genome Sphere」(ゲノムスフィア)	Manycolors(メニーカラーズ)株式会社 〔福岡県〕	世界的に増大・複雑化する遺伝子解析情報をバイオ・医学研究者が簡単に操作し、遺伝子解析処理・遺伝子解析ファイル管理が行えるプラットフォーム。データの規模にマッチした高い柔軟性と操作性を兼ね備えたシステムで、研究活動の充実、効率化を実現。	遺伝子解析という新しい分野に踏み込んだものであり、Rubyの可能性を広げるもの。スーパーコンピュータやクラウドシステムとの連携が可能であり、研究活動の品質向上につながるほか、社会貢献も期待できる。米国市場もねらえる製品として高く評価。
	テクノロジー特別賞	fog(フォグ)	Wesley Beary(ウエスレー・ベアリ、個人) 〔アメリカ〕	Rubyで開発するソフトウェアの実行環境を提供するシステム。本番環境の提供だけでなく、最終確認を行う「ステージング環境」も提供することができたため、スムーズに開発環境から本番環境に移行することもできる。	本システムは、非常に高い技術で実現しており、Engine Yard(エンジンヤード)などRubyでの開発が可能なクラウド環境でも動作。ライブラリが豊富であり、Rubyでの開発に大きく役立つものと評価。
		MobiCloud(モビクラウド)	Kno.e.sis Center(ノエシス・センター) 〔アメリカ〕	クラウドをベースとした、スマートフォン、タブレットPCなどモバイルデバイス向けのアプリケーションの開発環境を提供するサービス。	アプリケーション市場として主流になりつつあるクラウドとモバイルデバイスをターゲットにしたソフトウェア開発環境を提供していること、分かりやすいユーザインタフェースであることから、今後普及することを期待。

第4回フクオカRuby大賞 受賞者一覧

賞体系	ソフトウェア等の名称	応募者・会社名	取り組み内容	受賞理由	
奨励賞	福岡県企業立地情報サイト更新CMS(シーエムエス)	株式会社コアラ 〔福岡県〕	福岡県企業立地情報サイトを管理者が自由に情報更新を行えるCMS(コンテンツマネジメントシステム)。柔軟な仕組みにすることで、県民のニーズに迅速に対応したサイト運営を可能にした。	奨励賞は、福岡県内の応募のうち、Rubyの県内への普及への貢献、独自性、将来性などを評価選定。	
	photoz91(フォトゼット91)	正晃テック株式会社 〔福岡県〕	万単位の画像を管理し、組織・グループで共有可能な、高速応答、操作性、低コストのデータ管理ソフト。業務システムとして、応答性、操作性に優れる。		
	Ruby on Rails(ルビーオンレイルズ)とFileMaker(ファイルメーカー)の連携用プラグイン「RfmAdaptor(アールエフエムアダプター)」	株式会社グローバルサイエンス 〔福岡県〕	データベースソフトとプログラミング効率の高いRubyを連携させるためのプラグインソフトウェア。データベース入力業務の効率化を実現。		
	Zeeble(ジーブル)	アラタナ研究所 〔福岡県〕	Facebookで企業がプロモーション活動を行うための基本となるアプリケーション群(ひな形集)を開発。開発コストを劇的に軽減。		
	在宅医療機器サポートシステム	株式会社日本コンピュータコンサルタント 〔福岡県〕	在宅酸素治療に必要な酸素濃縮装置、人工呼吸器等まで在宅治療機器の管理を幅広く対応できるシステム。在宅酸素治療を受ける全国の患者が安心して医療機器を使用することを可能にした。		
	大災害時のためのクラウド型電子カルテデータ避難システム	近畿大学産業理工学部山崎研究室 〔福岡県〕	大規模な災害で病院のカルテなどの診療記録が失われないように地域の規模で病院の診療記録をバックアップするためのクラウド型DBシステム。患者が避難者になった場合を想定して、どのような医薬品や医療器具などが必要かという「医療物資情報」を併せて登録し、災害時避難者名簿システムを経由して、避難者の保護者や親族などを調べることが可能。		
	WaRKS(Waiting Room Kiosk and Screen)(ワークス)	グローバルブレインズ株式会社 〔福岡県〕	「音声呼び出し」など複雑な処理が必要な医療機関や金融機関などの受付管理システムを低コストでより高機能なシステムとして実現。		
	電子ポートフォリオシステム ediea(エディア)	株式会社ハウインターナショナル 〔福岡県〕	学生が各自の研究論文、活動記録などの種々の情報を記録・整理し、ポートフォリオ(教育分野で学習意識の向上を目的に利用される自分だけの情報ライブラリー)の作成を支援するWebアプリケーション。		
その他特別賞(シリコンバレーミッションの一环として実施)	まつもとゆきひろ Rubyリーダーシップ賞	CloudFoundry(クラウドファウンドリ)	Vmware Inc.(ヴァイエムウェア) 〔アメリカ〕	個々のアプリケーションソフトウェアの稼働基盤となるソフトウェア(PaaS: パーズ)を、インターネット上で提供。ハードウェアに依存することなく、様々なクラウド環境上で動作。世界中のユーザが自由に利用可能。	クラウド分野において世界的企業である同社がRubyを採用していることは世界のRuby技術者、ソフトウェア開発企業、クラウドサービス企業などに大きなインパクトを与える。同社の技術者のRubyに対する理解度の深さ、同製品の拡大によるRubyの普及への貢献を評価。
	シリコンバレー賞	Banjo(バンジョー)	Banjo, Inc(バンジョー) 〔アメリカ〕	Twitter、Facebook、Google+などソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)として世界に普及しているサービスを統合して閲覧、発信ができるサービス。	同製品は、4カ月で165カ国、250,000名のユーザを獲得している。機能面、操作性ともに申し分なく、複数のSNSを利用するユーザの煩雑さを解消し、SNSの利用拡大につながるものとして評価。